

他、3本。

監督◆川合 晃
出演◆伏原正康ほか
1998年/大阪/48分

5月作品

ある町の小さな映画館で起きる。3人の男の物語。一つの場所を舞台に、偶然のいたずらによって引き起こされたある間違いから、何人もの人間がドミノ倒しのように転げ落ちて行く様子を、スタイリッシュに描いたアクションコメディ。タランティーノを彷彿とさせるこだわりの映像とセンスが評判の作品。 PFFアワード99入選作品。



走馬灯屋の退屈

監督◆佐藤懐智
出演◆能美幸三ほか
1998年/東京/18分

5月作品

この世とあの世のあいだに棲む「走馬灯屋」は、死んだ人間の魂から記憶を消して生まれ変わらせる。生前の「記憶」を黙々と記録する「走馬灯屋」の女と、この世に未練たっぷりの死人とのちょっとせつないお話。先月上映「殺し屋・リィ」が大評判の佐藤監督の新作が早くも登場です。 第2回インディーズムービーフェスティバル参加作品。



深夜の三人

監督◆越坂康史
出演◆島山里美ほか
1996年/東京/計70分

3月作品

終電に乗り遅れ、タクシーで帰りたいけど所持金はたった¥120。銀行のCDに駆けこんだがあと少しで間に合わず。そんな状態で偶然再開した3人は歩いて家まで帰ることになるのだが…。じんわりと心暖まる好評のプチ・ロードムービー。ゆうばり国際冒険ファンタスティック映画祭98・07/79部門グランプリ受賞作品。併映・越坂康史短編特集。



TIME TABLE

他、3本。(48分)	13:00 / 16:00
走馬灯屋～(18分)	14:00 / 17:00
深夜の～(70分)	14:30 / 17:30

5月7日(日)

青年文化センター3Fエッグホール

フリー料金 / ご自由えん

BACK WORDS

通巻51号

この情報紙はIMAの情報ステーション(141・5F)その他、各所のご好意によりスペースを頂いて無料配布しております。また、定期的に上映会情報をお知りになりたい方は仙台タウン情報(隔週水曜日発売)の映画コーナーをご覧になると便利です。★次号は5月7日発行予定

発行/仙台シネアスト

きしなみ きよふみ
TEL & FAX
責任編集 岸浪清史・斎藤拓生

NEW GARAGE MOVIE FOR THIS CITY →

インディーズムービー

INDIE'S MOVIE

FROM CINEASTE

4

2000 April

自分で映画を作ってみたい! いろんな映画を観てみたい!
自主制作映画の情報紙

「他、3本。」



仙台シネアスト
自主映画館



主催・仙台市

おすすめ自主映画館 っって一体なに?

欧米諸国の映画館では、本編上映前にインディペンデント(自主制作)映画を上映する事があります。これは上映時間が短いため「劇場映画」にできないものや、発表の場がない作家に機会を与えるためのものですが、単に映画を観るだけでなく、よりよい映画を観るために人材を育てていこうという意識があるからだと思われます。しかし、日本ではそれら自主制作映画をほとんど観る機会がありません。ですが映画は次々と作られています。この上映会は劇場では観られない、明日の日本映画を担う作品を紹介して行く場です。
仙台シネアスト

5月7日(日)

フリー料金
ご自由円

他、3本 (48分)	13:00 / 16:00
走馬灯屋の退屈 (18分)	14:00 / 17:00
深夜の三人 (70分)	14:30 / 17:30

地下鉄・旭ヶ岡駅下車1分

青年文化センター
エッグホール

(276)-2110